

受講番号	
------	--

様式第3号 (第4関係 用紙A 4縦型)

静岡県知事 様	年 月 日		
静岡県地震被災建築物応急危険度判定士認定更新申請書			
静岡県地震被災建築物応急危険度判定士制度要綱第4の3の規定に基づき、判定士としての認定を申請します。			
フリガナ		性 別	男 ・ 女 ・ 回答しない
氏名		生年月日	(西暦) 年 月 日
住所	〒 (電話)		
判定士登録番号等	第 号	登録年月日	(西暦) 年 月 日
登録要件 (該当する番号に○印)	1 1級建築士 2 2級建築士 3 木造建築士 4 一級建築施工管理技士 5 知事が必要と認める者(推薦)		
所属団体 (該当する番号全てに○印)	1 静岡県建築士会(所属支部名:) 2 静岡県建築士事務所協会 3 日本建築家協会東海支部静岡地域会 4 その他() 5 なし		
その他 (特記事項)			

裏面も記入してください。

* 備 考 欄		* 登 録 欄	平成 年 月 日
			第 号

- 注) 1 *印欄は、記入しないでください。
 2 添付書類 (1) 静岡県地震被災建築物応急危険度判定士登録証の写
 (2) 建築士の免許証の写(建築士免許の種別又は氏名に変更が無い方は不要)
 3 所属団体については、建築士個人の立場で記入してください。
 4 登録証の再発行を希望する場合は、その他欄に朱書きで「要再発行」と記入してください。

(裏 面)

勤務先名	
勤務先所在	〒 — TEL () FAX ()
緊急連絡先	固定電話 () 携帯電話 — —
Eメールアドレス	
業務の種別 (主たる業務の 1つを選び該当番 号に○印)	1 建築設計 (2 及び 3 を除く。) 2 構造設計 3 設備設計 4 積算 5 工事監理又は工事の指導監督 6 現場管理 7 技能労務 8 調査又は鑑定 9 手続代理 10 敷地選定等の企画 11 研究又は教育 12 行政 13 その他 ()
特殊技能等	(定期報告調査者、無線○○級など)
判定協力 (協力できる項 目の符号に○印 をして下さい。複 数の○印も可。)	地方公共団体又は被災建築物の所有者等の依頼があった場合、下記について協力 できます。 A 判定調査団員として、被災地に派遣されることに協力できる。 B 病院、学校など、判定を優先する建物の判定に協力できる。 C 居住地や勤務地の周辺地域において、被災建築物の判定に協力できる。 D 公務員等のため、勤務先での災害復旧、救援活動等をしながら協力できる。

(記入注意)

「業務の種別」及び「勤務先」の欄は、建築に関する業務に従事しているときに記入して下さい。
なお、建築士事務所に勤務をしている者は、その事務所の名称及び開設者名を併記して下さい。